

※ 拠点校の駐車場確保は

※「拠点校」…適正配置計画による活動の主要となる学校。

町 近隣公共施設を利用

問 適正配置による拠点校の駐車場の状況は。

学校教育課長 那須中央中学校では、校庭と近隣公共施設の駐車場を使用することとした。

問 田代友愛小学校の駐車場は、保護者世帯151世帯に対し、駐車場40台、職員駐車場20台であるが今後の対応は。

学校教育課長 小学校の進入口は自然公園法の第2種特別地域であることから、環境省と協議し同法の範囲内で駐車場に整備した。校庭を児童が使用する際は近隣の公共施設を利用する。

問 田代友愛小学校の出入口は那須街道沿いであるが安全対策として、右折

に関する注意を促す看板等設置の考えは。

学校教育課長 出入り口には教職員が立ち安全指導している。看板に関しては環境省との協議や広告物条例との関係もあり、注意喚起として検討して行きたい。

国外誘客のおもてなしは

町 スマートフォンによる多言語案内

問 地域ぐるみでおもてなし観光事業の推進は。

町長 それぞれの施設で毎年社員研修を実施しマナーや接遇のレベルアップを図っている。来年度は栃木デザインネーションキャンペーンの本番を迎える。那須町DC実行委員会及び企画部会を設置し、その中で地域ぐるみによるおもてなしを合わせて実施する。

外国からの誘客にはお国柄の人達に合わせたおもてなしの配慮も必要である。

問 言葉や文化が違う国外からの誘客に具体的なおもてなしは。

観光商工課長 ハード面としてトイレの整備や、ソフト面では来年度から観光案内においてスマートフォンを使った多言語案内を考え

ている。

問 観光立町として全町民が「ようこそ那須町に」の思いで、観光バスに手を振るような声掛けの推進をする考えは。

観光商工課長 来年本番のDCに向け、実行委員会や企画委員会の中で今後検討を考えていく。



駐車場たりないね

